

日本機械学会英文誌の変遷 —過去・現在・未来—

2009年2月13日
社団法人日本機械学会
寿山正博

1

英文誌の変遷

- (1) 1935年: 外国版論文集を創刊したが、時局の推移に伴い防諜上を理由に当局より指示があり、1941年に廃刊
- (2) 1958年1月: Bulletin of the JSMEとして創刊
- (3) 1987年1月: JSME International Journalとして誌名変更して刊行
- (4) 2006年6月～: 11専門分野の英文ジャーナルの電子版として創刊

2

《Bulletin of the JSME》

- (1) 掲載編数: 約200件前後/年
ほとんどの論文は、和文論文集からの再録(翻訳版)で発行
- (2) 刊行目的:
 - ・日本における機械工学・工業に関する会員の研究成果を広く海外に紹介
 - ・国際化の推進/国際間の学術交流

3

《JSME International Journal》

- (1) 掲載編数: 約300～400編/年
この頃からオリジナル論文を中心に投稿/レビュー論文の掲載
- (2) 刊行目的/購読勧誘
 - ・国際化の第一歩として先端テーマ(依頼投稿)に関して掲載
 - ・三つの専門分野ごとのシリーズ(季刊)に分けて刊行
 - ・エディター制度により、投稿から掲載までの期間を短縮
 - ・ASME(米国機械学会)に販売協力
 - ・世界中の主要図書館へ販売/発展途上国へは寄贈

4

《JSME Journals》

- Journal of Fluid Science and Technology(2006.6)
- Journal of Thermal Science and Technology(2006.6)
- Journal of Environment and Engineering(2006.8)
- Journal of Biomechanical Science and Engineering(2006.10)
- Journal of Solid Mechanics and Materials Engineering(2007.1)
- Journal of Advanced Mechanical Design, Systems, and Manufacturing(2007.1)
- Journal of System Design and Dynamics(2007.3)
- Journal of Power and Energy Systems(2007.3)
- Journal of Computational Science and Technology(2007.11)
- Journal of Space Engineering(2008.1)
- Journal of Mechanical Systems for Transportation and Logistics(2008.1)

5

- (1)掲載編数:約800~900編(全11誌)／年(2008年)
部門独自の編集・運営による電子版(J-STAGE)として刊行
- (2)刊行目的
 - ・機械工学・工業の学術活動の多様化、速報性に適切に対応
 - ・技術・学術情報交流のグローバル化の強化
 - ・インパクトファクター、サーキュレーションの向上

6

《英文誌の国際化の展開と今後》

- (1)世界の一流英文誌になるためには、まずは外に目を向けて現状の位置を確認し、内を充実させる
- (2)国内関連学協会による合同編集、更にはアジア地域の関連団体との合同編集で影響力を増大
- (3)分野を統合した最先端技術の紹介

7